



公益社団法人 埼玉県看護協会

# さいたま

## Nursing



東松山市農林公園 ひまわりの咲く丘 (提供: 東松山市) 川越比企支部

No. **143** 2025.7.24

**特集** ともに、つくる、「看護」

### 診療看護師の紹介

6~7

- ◆ ごあいさつ ..... 2
- ◆ 令和7年度通常総会 ..... 3  
令和7年度埼玉県看護協会会長表彰受賞者
- ◆ 常務理事ごあいさつ ..... 4
- ◆ 支部長ごあいさつ ..... 5
- ◆ 組織強化委員会 / お知らせ ..... 8

会員数 **21,963**名 (2025.5.31 現在)

保健師  
326名

助産師  
858名

看護師  
20,382名

准看護師  
397名

埼玉県看護協会ホームページ  
<https://www.nurse-saitama.jp>



# ごあいさつ

公益社団法人埼玉県看護協会  
会長 澤登 智子



令和7年度埼玉県看護協会通常総会を経て選出いただいた新役員、規定により一部交代した各委員会委員及び各支部委員の新体制で本会は活動を本格化しました。

会員の皆様には、これからも看護協会活動にご理解・ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

近年の夏は猛暑やゲリラ豪雨に悩まされ、今年は特にお米など農作物の生育が懸念されております。また、国際情勢にも大きな変化が生じ、人々の暮らしに様々な影響を及ぼしており、社会環境はめまぐるしく変化しています。

このような時代の中で、人々の生活様式や価値観は多様化しています。しかしそのような中でも、看護職の皆様は変わることなく、地域の誰もが、どんな時でも安心して保健・医療・福祉サービスを受けられるよう献身的に活動していただいております。改めまして心より感謝申し上げます。

日本看護協会は、令和7年度通常総会にて、新たな時代への挑戦として「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」を公表しました。2040年の社会のすがたと、医療・看護のすがたをデータに基づき予測し、看護の変革に挑んでいくことが示されております。

さらに看護職が活躍する基盤として、看護職一人ひとりのウェルビーイングを重視することを打ち出しています。

看護職の専門性を高めるための自己研鑽と主体的なキャリア形成のための教育支援等は引き続き示されており、本会としても皆様を支援する事業を継続し発展させてまいりたいと考えております。

日本看護協会ホームページに「看護の将来ビジョン2040」の全文が掲載されておりますので、ご一読いただけたらと思います。

さて、今年度の本会の取り組みの中から2つのトピックスをご紹介します。

まず災害支援ナースです。令和6年度に新制度となり、今年度の養成研修は1回開催します。大規模自然災害や新興感染症に備えるうえで、専門的知識を習得して、平時から訓練を通じて力をつけておくことが重要です。本会では、災害発生時の派遣調整体制の構築に向け、県庁担当課や日本看護協会と連携して対応しております。改めまして会員の皆様には災害支援ナースへのご協力をよろしくお願い申し上げます。

次に、地区支部と本部でのまちの保健室についてです。支部活動として埼玉県薬剤師会と共催する健康相談会を令和5年度から段階的に実施してきましたが、今年度からは全9支部で開催します。病院などの施設内の相談とは少し違い、様々な生活背景をもつ方々を対象に、ご本人だけでなくご家族についての相談も含めて対応しており好評を得ております。本部の活動としてはラジオ体操の会を毎週水曜日に開催しております。約20数名の近隣住民の方々が毎回参加されており、住民の健康づくりの一助となるよう継続しております。

看護協会では、各委員会及び支部活動において、職能・職域を超えた連携を図り、看護職としての連帯感を大切にしながら取り組んでおります。全ての世代の人々から求められる看護のあり方を模索し、それぞれが役割を発揮していくことができるよう、これからも歩みを進めてまいります。

また、より多くの看護職の皆様にご入会いただくことを願っております。会員の皆様におかれましては同僚や後輩の方々、時には上司の方々にお声がけいただき、看護協会をご案内していただけると幸いです。

令和7年度もより多くの看護職にご参画いただけますよう取り組んでまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

# 令和7年度 埼玉県看護協会 通常総会

- 日 時：令和7年6月21日（土）10：00～15：00
- 場 所：埼玉県看護協会研修センター（西大宮）
- 委任状：16,705通
- 出席会員：196名 ● 出席役員：19名（合計16,920）

令和7年度埼玉県看護協会通常総会は、澤登会長の挨拶に続き、大野埼玉県知事をはじめ多くの来賓の方々からご祝辞を賜りました。人口減少、少子高齢社会の進展に対応するには、関連機関の連携が重要であると述べられました。

議事は、報告事項1として、令和6年度理事会報告・事業報告・委員会報告、令和7年度日本看護協会通常総会報告、報告事項2として、令和7年度重点事業及び事業計画の報告がありました。昼食・休憩をはさみ、報告事項3として、埼玉県看護協会の経営状況について、報告事業4として、令和7年度収支予算が報告され、議決事業1、2は承認されました。

報告事項3、埼玉県看護協会の経営状況について説明があり活発な質疑応答がなされました。経費削減コアチームとプロジェクトチームが組成され、経営改善に取り組み、すでに成果を上げている事項もあると報告されました。しかし会員減少による収益の減少は、課題の一つとして明らかとなりました。看護協会はこれまで、看護の質向上のための資格認定制度の立ち上げや、ワーク・ライフ・バランス提唱など、看護の発展と、働き続けられる環境づくり等にも取り組んできました。職能団体の一員であることの意義を発信し、わかりやすく現場に伝え、看護協会への理解を深めてもらう活動を行っていくことが必要ではないかと感じました。その為にも、会員の一人として、今後も看護協会の動向に関心を持ち、自らが事業に参画していく機会をもつことの必要性を感じました。

議決事項3では、令和7年度改選役員及び推薦委員の選任と、令和8年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選任が選挙管理委員会のもと行われました。新たな委員には励ましの、退任された方々には感謝の気持ちがこもった拍手が送られました。



## 令和7年度 埼玉県看護協会 会長表彰

埼玉県看護協会会員として20年以上在籍かつ満50歳以上で、協会事業の向上・発展に功績のあった23名の方が埼玉県看護協会会長表彰を受けられました。おめでとうございます。

氏名	所属
棚倉 玲子	埼玉県立循環器・呼吸器病センター
原澤 清美	本庄准看護学校
前園 康子	菅野病院
増田 康予	小川赤十字病院
佐藤 治恵	埼玉医科大学総合医療センター
長崎 雅子	埼玉医科大学病院
高橋 貴子	新座志木中央総合病院
戸田 浩子	所沢看護専門学校
川野 奈緒美	旭ヶ丘病院 介護医療院あさひヶ丘
本谷 久美子	埼玉医科大学
福山 康恵	埼玉県立がんセンター
高橋 玲子	介護老人保健施設 ハーティーハイム
村岡 知美	埼玉メディカルセンター
伊藤 久美	さいたま赤十字病院
岡田 貴美子	埼玉精神神経センター
山口 富士子	さいたま北部医療センター
安良岡 幸子	自治医科大学附属さいたま医療センター

氏名	所属
染野 由美子	川口市立医療センター
高橋 郁子	埼玉県済生会川口総合病院
美尾 加奈子	蓮田病院
上田 幹子	獨協医科大学埼玉医療センター
林 三和子	越谷市立病院
早川 千秋	春日部中央総合病院



受表彰者



専務理事 **吉永 智子**

常務理事として3年間、一般研修を中心に担当してまいりました。また県からの受託事業である派遣事業や資格取得支援等に取り組んでまいりましたが、今回新たに専務理事に就任いたしました。

まちの保健室事業も3年目になります。それぞれの支部と埼玉県薬剤師会のご協力のもと、他職種連携で行われ、今年度にはいよいよ全医療圏域での開催となります。

少しずつではありますが、定着した事業となり、地域の皆様にも期待されております。

また7月、8月は入会促進月間です。引き続き、尽力していきたい所存です。

ぜひ、皆様のご協力をお願いいたします。



常務理事 **各務 初恵**

自然災害に対する備えに対し、自施設はもちろん地域の状況を踏まえた自助・共助への取り組みが求められています。災害支援ナース養成研修をはじめとした災害看護研修、各支部との連携において「自助・共助」を意識した行動につながるよう努めます。災害発生時には、埼玉県と連携し看護協会は災害支援ナース派遣調整業務を行います。毎年行われる派遣調整訓練を通し、課題解決に努めてまいります。

訪問看護ステーションは2040年を見据え、訪問看護の機能を強化し、医療の継続を視野に入れ、住み慣れた場所での暮らしを支える看護の実践に務めてまいります。



常務理事 **禰屋 文恵**

2期1年目となります。2040年に向け、少子高齢化の進展、看護DXの推進や働き方改革など看護を取り巻く環境は大きく変化し、看護職確保対策の強化が求められています。ナースセンター事業を通じ、看護職の確保及び離職防止・定着促進、潜在看護職の再就業支援に取り組んでまいります。令和7年度は、県内4地域で、就職相談会を開催します。また、2024年秋から延期されている「デジタル改革関連法を踏まえた看護職の人材活用システム」Nupsは、今年の秋以降の運用開始が予定されています。日本看護協会と連携しながら、皆様がスムーズに登録・活用が行えるよう周知してまいります。



常務理事 **高橋 陽子**

1期2年目になります。認定看護管理者教育を担当しております。専門職としてのキャリア継続支援は、重点課題の一つです。看護管理者は、自施設にとどまらず地域の医療提供体制の中で、人々の暮らしに寄り添った看護を提供する役割発揮を求められています。地域で活躍できる認定看護管理者の育成に向け、取り組んでまいります。医療安全推進委員会活動では、医療安全管理者交流会の開催や研修等により、安全な医療提供体制、安全文化の醸成に努めてまいります。また、ティーンズ電話相談事業、助産師出向支援事業等に携わり、地域との連携を大切にして皆様とともに取り組んで参りたいと思います。



常務理事 **文 才理**

このたび、理事に就任いたしました。主に、一般研修、新人看護職員研修、看護学生実習指導者講習会を担当しております。看護職がいきいきと、誇りをもって働き続けられるよう、「まなび(学び)」を通じた支援に力を注いでまいります。働く場所やライフステージは人それぞれですが、生涯学習ガイドラインに沿った研修を実施し、会員の皆さまが“なりたい自分”に向かって挑戦できるようサポートしてまいります。また、認定看護師資格取得や特定行為研修受講支援事業も担当し、専門性の高いキャリア形成を力強く後押ししていきます。看護職が社会の中で十分に力を発揮できるよう、能力開発と、会員一人ひとりの自己研鑽・主体的なキャリア形成に貢献してまいります。

## ◎ 令和7年度執行部体制

会 長	澤登 智子	
副 会 長	柿澤由紀子	須田 裕子
専務理事	吉永 智子 <sup>新</sup>	
常務理事	各務 初恵 高橋 陽子	禰屋 文恵 文 才理 <sup>新</sup>

職能理事	田邊奈緒子(保)	小澤 千恵(助)
	鈴木 聡子(看Ⅰ)	林 晴美(看Ⅱ)
地区理事	金澤千恵子	吉場 明美
	相馬真貴子	
准看護師理事	近藤佐地子 <sup>新</sup>	
監 事	阿部 大輔	斉藤 靖枝 池田 光子

北部・秩父  
支部長

荻原 敬子

〈埼玉慈恵病院〉



この度、北部・秩父支部支部長を務めさせていただくことになりました。

今年度のスタートとしてコロナ禍前に実施しております

「看護の日」を6年ぶりに開催することができました。

今後も支部活動をととして会員の皆様や、地域住民の方々に貢献できるよう努めて参ります。引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

川越比企  
支部長

山崎 みつ江

〈小川赤十字病院〉



令和7年度、引き続き川越比企支部支部長を務めさせていただきます。支部長という役割をお受けして4年目となります。この

役割を通して、埼玉県看護協会の活動を理解することができ、また、多くの人脈を作ることができたのは、私にとっての幸運です。是非、支部活動にご関心を寄せていただき、この幸運を皆様にも経験してほしいと願っています。

南西部  
支部長

津嶋 喜代栄

〈新座病院〉



今年度南西部支部長を務めさせていただくことになりました。

会員の皆様には日頃より支部活動にご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年度に引き続き地域の皆様との交流を含め、会員交流会など有意義な活動を開催してまいります。引き続きのご支援、ご協力の程よろしく願いたします。

西部  
支部長

小林 比呂子

〈さやま地域ケアクリニック〉



支部長を務め2年目を迎えました。昨年度より、少しずつ支部活動を拡大してまいりました。

今年度も、役員

と共に地域の皆様や会員の方々に関心を持ってご参加いただけるような研修会や交流会などを企画し、つながりを広げ、深めてまいります。引き続き、支部活動にご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

県央  
支部長

横山 幸子

〈上尾中央第二病院〉



今回2期目の県央支部支部長を務めさせていただきます。会員の皆様には日頃より支部活動にご協力を賜り深く感謝申し上げます。

今年度は、研修会やまちの保健室など、支部会員の皆様、そして地域住民の皆様にとって少しでも有意義で楽しい交流を目指して活動して参ります。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さいたま  
支部長

中田 尚子

〈埼玉県立小児医療センター〉



今年度よりさいたま支部の支部長を務めさせていただきます。社会は今、物価高騰など、不安定な状況となっています。

このような情勢だからこそ、会員・地域の皆様にとって意義のある活動、興味関心を持っていただける企画を検討していきたいと思ひます。今後ともご支援・ご協力の程よろしく願いたします。

南部  
支部長

佐久間 徳子

〈川口工業総合病院〉



会員の皆さまには、日頃より支部活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

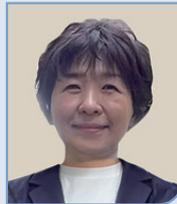
「やるなら楽しく」

を大切にしながら、笑顔で前向きに取り組める支部づくりを目指しています。忙しい中でも、「ここに来ると少し元気になれる」そんな場でありたいと思ひます。これからどうぞよろしくお願いいたします。

利根  
支部長

芳川 明美

〈埼玉県済生会加須病院〉



この度、利根支部長を務めさせていただきましたことになりました。

今年度、地域支援活動としては薬剤師会との共催でも

ある「まちの保健室」が2年目を迎えます。恒例の看護の日のイベントも行われます。会員交流会も予定しておりますので、多くの会員の皆様に参加していただければと思ひます。

東部  
支部長

加藤 好江

〈みさと健和病院〉



日頃より支部活動へご協力頂きありがとうございます。令和7年度も、会員交流会や研究発表会、親睦会など、「参加してよ

かった」と思ひいただけるような活動を企画しています。また、今年度より「まちの保健室」事業に、薬剤師会と協力し、地域の健康増進活動として取り組んでまいります。引き続き会員の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

# 診療看護師の活動紹介



## TMGあさか医療センター

●病床数：454床

朝霞市にある自然に囲まれた急性期病院。2018年に新築移転し、28診療科を有する二次救急指定病院として地域の救急医療を担っています。



■プライマリケア（成人・老年）

中村 晃子さん

### 業務内容紹介

脳神経外科で患者の状態把握や治療方針の確認、医師不在時の病棟管理を担っています。全診療科からPICC挿入の依頼を受け、RRSにも対応。院内全体の看護の質や安全性の向上に貢献することが当院NPの役割と自覚し、看護スタッフへの教育に力を入れています。

### Q 資格取得の動機を教えてください

留学中に会ったNPの自律した姿勢に刺激を受けましたが、当時は将来像が定まらず行動に移せませんでした。臨床で急変や治療方針の選択が迫られる場面に多く直面し、判断に関われないもどかしさを感じる中で、より高度な知識と判断力を身につけ、安心と安全につながるケアを提供したいと強く思い、大学院進学と資格取得を決意しました。

### Q 良かったこと、やりがいを教えてください

医療をより深く理解した状態で患者様に介入できることに大きなやりがいを感じています。表面的なケアだけでなく、病態の理解や治療の選択に基づいた説明・対応を行うことで、患者様に対しより安心感と信頼を与えられると感じています。



### Q 大変だったことを教えてください

NP資格取得後は役割が明確にできず苦労しました。医師と看護師の中間に位置する立場として、理解を得ることや業務の線引きに悩みましたが、入職4年目の今、当院の関係者の方々の支援のもと役割構築を進められていることに感謝しています。

### Q 今後の展望を教えてください

医師・看護師・リハビリなど多職種と連携することで、質の高い医療の提供が可能と感じるようになりました。今後もチームの一員として、患者様によりよい医療と看護が提供できるよう目の前の一つひとつの業務や課題に取り組んでいきたいと思っています。

## 一緒に働く人からのメッセージ

課長／小川 孝子さん



診療看護師は、医師が不在の場面でも、直接的指示や包括的指示に基づき薬剤の臨時的投与や投与量の調整、処置を行っています。豊富な医学的知識と高いアセスメント力を持ち、看護師の視点を生かしながら、医師をはじめ多職種との橋渡しの存在として、病棟で重要な役割を果たしています。さらに、看護スタッフへの個別的な指導を通じて、看護の質の向上にも貢献してくれています。これからも共に協力し、患者様に質の高い医療を提供していきたいと思っています。

診療看護師 (NP) とは「一般社団法人日本NP教育大学院協議会が認める、NP教育課程を修了し、本協議会が実施するNP資格認定試験に合格した者で、患者のQOL向上のために医師や多職種と連携・協働し、倫理的かつ科学的根拠に基づき一定レベルの診療を行うことができる看護師」※1と記載されています。2025年を迎え、さらに2040年を視野に入れた活動を求められる今、様々な場で活躍する診療看護師 (NP) の皆様にその活動について紹介いただきました。日本看護協会は、ナース・プラクティショナー (仮称) 制度構築を令和7年度、重点課題としています。

※1 一般社団法人日本NP教育大学院協議会HP

## 社会医療法人 熊谷総合病院

●病床数：310床

(急性期一般病棟 240床、HCU 10床、SCU 3床、回復期リハビリテーション病棟 57床、手術室 6室)

埼玉県熊谷市にある急性期病床を中心とした総合病院で、北部二次医療圏の中核として地域医療を支えています。365日24時間体制で緊急手術に対応し、県内でも限られたPET-CT検査が可能な医療機関の一つです。



### ■クリティカルケア

佐藤 真吾さん



### 業務内容紹介

当院では診療部に所属し、包括的指示のもと、麻酔の導入・覚醒補助やモニタリング (婦人科外来・緊急対応含む) を担当。術後の痛みのケアや他科との連携、ERAS介入、スタッツコールにも対応。麻酔科インチャージとしてチームをまとめ、研修医や救命士の指導を行うなど、周術期全体に関わっています。

### Q 資格取得の動機を教えてください

国として特定行為を推進している中、医療の地域偏在や医療費高騰を防ぐには、専門性の高いキャリアパスが必要と感じました。認定・専門看護師と比較したとき、自身の可能性を最大限に発揮できる職種と考え、元々関心のあった診療看護師 (NP) を目指すことにしました。

### Q 良かったこと、やりがいを教えてください

日々の業務すべてにやりがいを感じています。包括的指示のもとで働くことで、地方の医療水準の低下を防ぐ役割を果たしていると実感しています。これからも期待に謙虚に応え、真摯に取り組んでいきたいと思えます。



### Q 大変だったことを教えてください

着任当初、NPの先輩2名が優秀だったため、自分にも高いレベルが求められました。また、医師とのディスカッションの中で考え方の違いに戸惑うこともありました。医学と看護の両方の視点で患者に関わることに順応するまでに苦労しました。

### Q 今後の展望を教えてください

超高齢社会と医療の高度化により、基礎疾患のある患者が手術を受ける機会が今後さらに増えると考えられます。変化する医療に対応するため、学会発表などで知識を深め、成果を示すことで診療看護師の国家資格化を目指したいです。また、院内外の勉強会や講演を通じて、看護師や他職種の力を高めていくことも大切だと考えています。

### 一緒に働く人からのメッセージ

主任 / 正木 裕人さん



佐藤さんは、手術室で働く看護師にとって、とても心強い存在です。医師と看護師、両方の立場を理解したうえでのアドバイスは、連携の強化や看護の質の向上に繋がっています。麻酔の現場では、指導医とともに麻酔導入から抜管、帰室までを無駄のない丁寧な動きで対応されており、その姿にいつも憧れを抱いています。今後もさらなる質の向上を目指し、チームで協働していきましょう。

組織強化委員会からのお知らせ

7月～8月は入会促進月間です

- 組織強化委員会は看護協会への入会率向上、施設間のネットワークづくりを活動目標としています。看護協会は看護職の専門性の維持・向上、看護の質向上、働き続けられる環境づくり、看護政策に働きかける活動を行っています。
- **令和7年度 埼玉県看護協会入会目標 ⇒ 24,500人(新規入会1,400人)以上**  
※看護管理者の皆さま、一人でも多くの看護職に入会いただけるようご協力をお願いします！



**研修会** 第4回 施設代表者・看護管理者交流会

テーマ	看護の明日をつくる ―看護の未来と連携強化―
日時	令和7年10月13日(月・祝) 10:00～12:30
場所	埼玉県看護協会研修センター(西大宮)
講師	国際医療福祉大学大学院 副大学院長(元日本看護協会会長) 福井 トシ子 氏
対象	看護部長(副) 施設長(副) 師長(副)

※研修会の中でグループワークがあります。活発な意見交換で看護管理者が元気になる良い機会です。非会員も参加いただけます。ご参加をお待ちしています！



埼玉県看護協会ホームページの研修申し込みサイト「マナブル」よりお申込みください

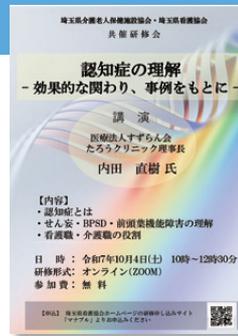
埼玉県介護老人保健施設協会・埼玉県看護協会 共催研修会

認知症の理解 ―効果的な関わり、事例をもとに―

講演：医療法人すずらん会 たろうクリニック理事長 内田 直樹 氏

日時	令和7年10月4日(土) 10:00～12:30
研修形式	オンライン(zoom)
参加費	無 料

埼玉県看護協会ホームページの研修申し込みサイト「マナブル」よりお申込みください



医療安全管理者交流会開催のお知らせ

医療安全推進委員会では、医療安全管理者交流会を開催いたします。医療安全管理者としての役割を担っている方、医療安全管理に携わっている方などを対象に、講演会の他、日頃の医療安全管理活動についての悩みや工夫、ヒントなどを共有する場として企画しました。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時 令和7年11月13日(木) 13:00～16:00



埼玉県看護協会ホームページの研修申し込みサイト「マナブル」よりお申込みください

地域就職相談会 参加施設募集のお知らせ

今年度、県内4か所(東部・川越比企・北部・西部)で「地域就職相談会」を開催します。現在、看護職の求人がある施設の参加を受付中。

参加希望の施設は、**eナースセンターに求人情報へ登録**のうえ、**ホームページ「参加申込みのご案内」**からお申込みください。

eナースセンターへ登録



web申込み



令和7年度 広報委員紹介

埼玉県看護協会広報委員会は、広報誌を通して会員の皆様へ情報を発信してまいります。今期もどうぞよろしくお願いたします。



担当常務理事 禰屋 文恵



委員長 似内 明子



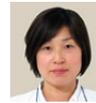
副委員長 増田 康子



委員 原 美保



委員 川野奈緒美



委員 村社 真紀



委員 森茂 亮一



委員 二宮ひとみ



担当事務 櫻井由紀子

編集後記

広報委員会

今号の特集では、一般社団法人日本NP教育大学院協議会によって認定された診療看護師の活動紹介を行いました。資格を有し、やりがいと自信をもって活躍する姿を伝えることで、今後の看護師としての働き方を模索している人たちの参考になればと思えました。看護師としての役割を認識し、すべての世代の人から求められる能力を提供し続けていきたいと思えます。さらに、より多くの仲間とともに「看護」を作っていきたいです。編集に際し、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



この印刷物は環境にやさしい「植物油インク」を使用しています。



GREEN PRINTING JPPF P-B10151